

「グリーンカーテンで快適に」

太田市立綿打小学校 6年 小林 柚月

私の家には東側と南側に大きなまどがあります。そのため、夏になるとたくさんの日ざしが入ってきます。

そこで、私の家では、毎年『グリーンカーテン』を作っています。グリーンカーテンとは、植物をまどの近くに張ったネットにはわせて、カーテンのようにした物です。

グリーンカーテン作りが始まるのは、四月の上旬頃です。適応する植物は、ツル性の植物です。その中でも、私の家では、『フウセンカズラ』という植物を使っています。選んだ理由は、グリーンカーテンを作り始めた年はゴーヤを使っていましたが、実がたくさんできてしまい、食べきれませんでした。そこで、翌年はアサガオにしてみました。ですが、大きないもむしがたくさんついてしまいました。最後に、フウセンカズラにしてみたところ、うまくいったからです。しかも、フウセンカズラの実の中には、種が入っていて、こぼれた種から次の年も発芽するので手間がかかりません。発芽したらネットを張り、水を毎日やります。すると、初夏頃にはグリーンカーテンが完成します。

グリーンカーテンの良いところは、蒸散といって、植物が吸収した水分が、葉の裏から気体になって出る時に、まわりから熱をうばうため室内が涼しくなり、エアコンやせん風機の使用量をおさえることができます。

またグリーンカーテンには、カエルや昆虫などの小さな生き物も住みつきます。毎朝、目が合うカマキリがいたり、小さな白い花や緑の細かい葉を見て、心が和んだりもします。

私は地球上の人々が一人一人少しずつの努力をするだけで、地球温暖化を防ぐことができ、地球の未来を守ることができる、と思います。地球のためにできることは、まだまだたくさんあります。一人一人の地球への思いやりで、緑の豊かな地球を残しましょう。